

## 日曜日礼拝順序

2017年1月29日 午前11時 南部チャペル

前奏 頌栄	539	武井里花姉
開会の祈り 主の祈り 交読文	46	黙示録21章 Scroggins 由紀牧師 一同
賛美歌 祈りの時	58	“かみよ、みまえにひれふしいのる” Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		下竹博兄 マタイによる福音書24章1-14節
賛美歌	488	“はるかにあおぎ見る”
説教		“終末に起きることについて” 中村朗牧師
賛美歌 献金 報告 頌栄 祝福 後奏 姉	191 541	“いともとうとき 主はくだりて” 下竹寛子姉 中村朗牧師 武井里花姉

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

## 憩いの場

“最後に勝つもの”

“あわれみを行わなかった者には仮借のないさばきが下される。あわれみはさばきにうち勝つ。” (ヤコブの手紙2章13節)

このところ、政権交代のプロセスにおいて、多くの政策が変えられようとしております。このような政治的状況において、考えさせられるのが、法というものの持つ力です。来月はシカゴの日系人の行事で恒例の Day of Remembrance が行われますが、大統領令という法の力により、12万人を超える日系人が収容所に入ったことは皆さんもご存じのとおりです。それまでまじめに働き、家族を養っていた人々が、とつぜん敵性外国人として疑いの目で扱われ、砂漠の収容所に入れられた経験は、歴史の中で覚えられているべきでしょう。それは、苦い思いを持ち続けるという意味でなく、多民族、多文化のアメリカにおいて、より平等で公正な社会に向けて前進していくために不可欠なプロセスであると思えます。特定の宗教や人種に矛先がむけられている今日この頃、日系アメリカ人の歴史は貴重な教訓ともいえます。

あわれみはさばきにうち勝つ、とヤコブの手紙2章には書かれています。このあわれみ、とは漠然とした言葉ではなく、人を差別してはならない、わけ隔てをしてはならない、という具体的な教えが土台になっています。すなわち、神の愛とは相手の人権を尊重する、という具体的な行動を伴ってあらわされるものであり、最後に勝利するのは、人間のつくった法ではなく、そのあわれみであるのです。この聖書のみ言葉に従い、ご聖霊のお力により、私たちがどんな時も公正に、差別することなく人と接することができますようにお祈りします。(Scroggins 由紀)

## 記事:消息

—陳百合子姉、南部 Ethel 姉、南部勝牧師、英語部の Kate Whitmore 姉、Joseph Feiler 兄、日本に戻られた小坂るみ姉、加納姉のお孫さんの Casey 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

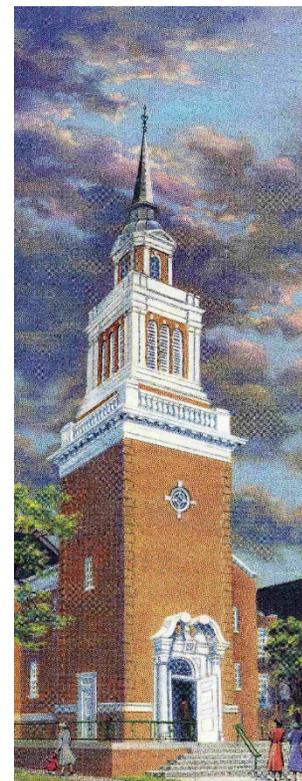
—1月22日の説教は“主にある確信”と題して、ローマ人への手紙8章37-39節からでした。神のゆるぎない愛により、主イエスを信じる者たちにはあまりある勝利が与えられています。私たちがその確信に基づいて、憎しみや恐れから解放されますように。

## お知らせ

—今年の Day of Remembrance の集会は2月19日の午後2時から Chicago History Museum で行われます。戦時中の日系人収容を描いた2つのショートフィルムが上映され、詩の朗読もあります。日系人の収容所体験は、語り継がれるべき価値のある歴史です。どうぞご参加ください。（参加費は無料です）

—本日は中村朗師が来られて、終末についての説教をしてくださり、礼拝後はランチ親睦会があります。どうぞ皆さん、ご出席ください。

—2月12日は恒例の癒しの礼拝が主会堂にて午前10時30分より行われます。個人的な癒しのみならず、国や世界において、主イエスの癒しがあるように心を合わせて祈りましょう。



# 週報

第3611号

2017年1月29日

---

発行: 2017年1月25日 ノースショアバプテスト教会日本語部  
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)  
電話: 773-728-4200 Ex 26

ノースショア バプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640  
Phone: 773-728-4200 Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)